

第1回 Astra!実行委員会 ディスカッション2

<主な内容:7/11 企業等訪問で、訪問できそうな企業について>

グループ1

【訪問できそうな企業】

○子どもたちにみてもらいたい企業や業態等について

- ・理系人材の輩出 Astra!メンバーには女性が多いが理系人材の輩出につながる製造業あたりを
- ・産業労働部的には、ものづくりの楽しさを味わえる製造業
- ・食や農業、林業等もあるし、体験できるものを 木材加工系もあるのではないかな。
- ・ドラマの下町ロケットのようにプライドをもって取り組むような企業、大企業と中小企業との関係について
- ・中小企業の経営者の方と話をする機会をつくるのもよいか
- ・製造業で土日はやっているか。ラインがうごいても、一般の方の受け入れは難しいかもしれない
- ・土曜日ということで、制約が強くなる可能性
- ・世界にもつながっているということで、エプソンは30名ということは受け入れてもらうことは可能か。30名ということは受け入れるのは人数的に難しいところもあるのではないかな
- ・平日に取り組んだ場合の出席扱いができないか
→個々の学校へのお願いか
- ・午前中、大きな企業をみたあと、午後、世界に羽ばたく中小企業等に
- ・産業政策課とも連携し、企業にあたっていただくことは可能ではないかな
- ・地域振興局商工観光課に相談していく
- ・企業であれば、松本の商工会議所の力を借りるのも手
- ・午前中、1ヶ所の企業 午後は2ヶ所 15名15名で選択していくような形はできないかな
- ・7月11日ではなく、子供たちの夏休み期間中の実施としてはどうか
- ・各学校、出席扱いにしてもらえるのか

グループ2

【訪問できそうな企業】

<伝統工芸>

- ・松本手まりや民芸家具や木曾漆器に関わる工房

<林業分野>

- ・中信木材センターもくりゅう館(安曇野市三郷)・・・各地から集まる材木を見学できる可能性
- ⇒この2つが繋がると、切り出された木材が何を目的とするかで、加工方法を変えているなど、学びが広がる可能性があるか

<観光業>

- ・松本城周辺・・・通訳ボランティア、ホテル等、インバウンドに対応されている人・モノ・コト
松本は長野県各地へのハブ的な要素をもった場所である

<製造業>

- ・セイコーエプソン等の製造業・・・長野県の大きな要素

<世界への視点>

- ・松本ギター フジゲン・・・ギタリストがわざわざチューニングに訪れる
- ⇒規模の大小だけではなく、世界に目を向けている企業がよいのではないかな

※産業人材育成課から「こどもキャリアラボながの」サイトを紹介いただく。

このサイトに登録のあるサイトは、小中学生の見学等に協力的であるため、タイトな日程でも対応していただける可能性はあるのではないかと。(土曜日という難しさはあるが)

例)安曇野市ちくま精機(安曇野市明科)

【Astra!メンバーが集合して協議できそうな場所】

・松本市中央公民館 M ウイングは会場で使用できる可能性(90 名収容可能な部屋もある)

グループ3

【訪問できそうな企業】

- | | |
|--------------------|-----------|
| ・ツルヤ(ストックヤードなどの裏側) | ・ホクト |
| ・マルコメ | ・八幡屋磯五郎 |
| ・キッセイ | ・セイコーエプソン |
| ・ルビコン | ・松本駅(裏側) |
| ・松本空港(裏側) | ・石井味噌 |
| ・松本民芸家具 | ・檜川漆器 |
| ・柳澤林業 | ・サン工機 |

【その他】

- ・海外に展開している企業に目を向けると同時に、海外から日本に来て、長野県内に展開している企業があれば、見せていただけるとよいのではないかと
- ・一つのテーマを設けて、そのテーマに沿った複数企業を回らせていただくというのも面白い
- ・スーパーや、駅・空港のような施設の「裏側」(普段見ているものの裏側)を見ることが勉強になると思う
例えば、特定の企業一つではなく、「商店街の裏側」というテーマで回ると、商店街の中での人や企業のつながりが見えたり、どうやって商業が成り立っているのかということの学びになったりして、面白いのではないかと

グループ4

【訪問できそうな企業】

- ・松本商工会議所管内
土曜日は多くの企業が休みであることが懸念される
もう少しあとなら夏期休業で実施可能ではないか
【例】セイコーエプソン様:土曜休業 石井味噌様:味噌蔵見学 本山漆器店様:見学
サントリー天然水北アルプス信濃の森工場様:5月11日(月)～予約開始
- ・学校等
信州大学 アクアリジェネレーション機構:次世代のための水の研究
信州大学医学部附属病院・相澤病院:土曜日は厳しい

【Astra!メンバーが集合して協議できそうな場所】

- ・松本合同庁舎
- ・信州大学・県立高校の教室

【その他】

- ・多摩川精機株式会社様(飯田市):精密機器・宇宙関係
- ・長野県商工会議所連合会 Web ページ 産業観光対応企業が掲載されている

グループ5

【訪問できそうな企業・分野】

1 グローバルに展開する企業・人材

- ・セイコーエプソン(海外からの人材雇用あり) ・海外企業(例:Apple 関連)の部品製造企業
- ・中小企業でも海外と交渉している企業

2 教育・研究機関

- ・信州大学(海外講師・留学生との交流) 企業に限らず「学びの場」として有効

3 農業・伝統・地域産業

- ・大王わさび農場(農業分野) ・木曽地域(木材・木曽漆器などの伝統産業)
- ・食品関連企業(例:長野トマト) ・印刷業(例:藤原印刷)

4 建設・地域企業

- ・建設会社(例:株式会社アスピーア)

5 スポーツ・文化分野

- ・松本山雅 FC
- 外国人選手の採用、海外遠征・国際的な活動、スタジアム運営(芝管理など)
- ・音楽・文化(例:ギター関連)

6 観光・インバウンド

- ・外国人観光客の受け入れを経験している施設・職員

【学びの視点・ねらい】

- ・海外と関わる中で → 成功だけでなく困難な経験も学ぶ
- ・世界と競争・交渉する現実を知る
- ・地域にいながら世界とつながる仕事の理解

【運営上の課題】

- ・企業は土曜日の受け入れが難しい
- ・柔軟に訪問先(大学・施設等)を検討する必要

【活動設計のポイント】

- ・見学だけで終わらせない
- ・見学後に → 子ども同士が話し合える場を確保する
- 例:交流拠点(地域施設等)での振り返り、対話・発表の時間の設定